

# 10/2(日)香良洲コース 津城修築400年 伊勢街道から香良洲道へ (約12km)



①津城跡(お城公園)  
1611年に藤堂高虎が、大改修した津城の面影を残す城跡。日本庭園と洋風庭園がある。



②観音橋  
七夕世流しで有名。



③間魔(エンマ)堂  
正式には真教寺。二代藩主藤堂高次が建立。



④市杵島姫神社  
元は、伊勢国司・北畠氏の守り神。境内には湯立釜、ひょうたん池、大いちょう(推定樹齢400~500年)、杉山稲荷がある。



⑤神明神社  
神明社とは、中世以降、伊勢神宮の神霊を奉祀した神社のこと。



⑥山二道許  
格子や軒の低い2階造りの家並みが残る伊勢街道沿いにある造許会社。



⑦八幡神社(津八幡宮)への石標  
八幡神社への裏参道入口にある。



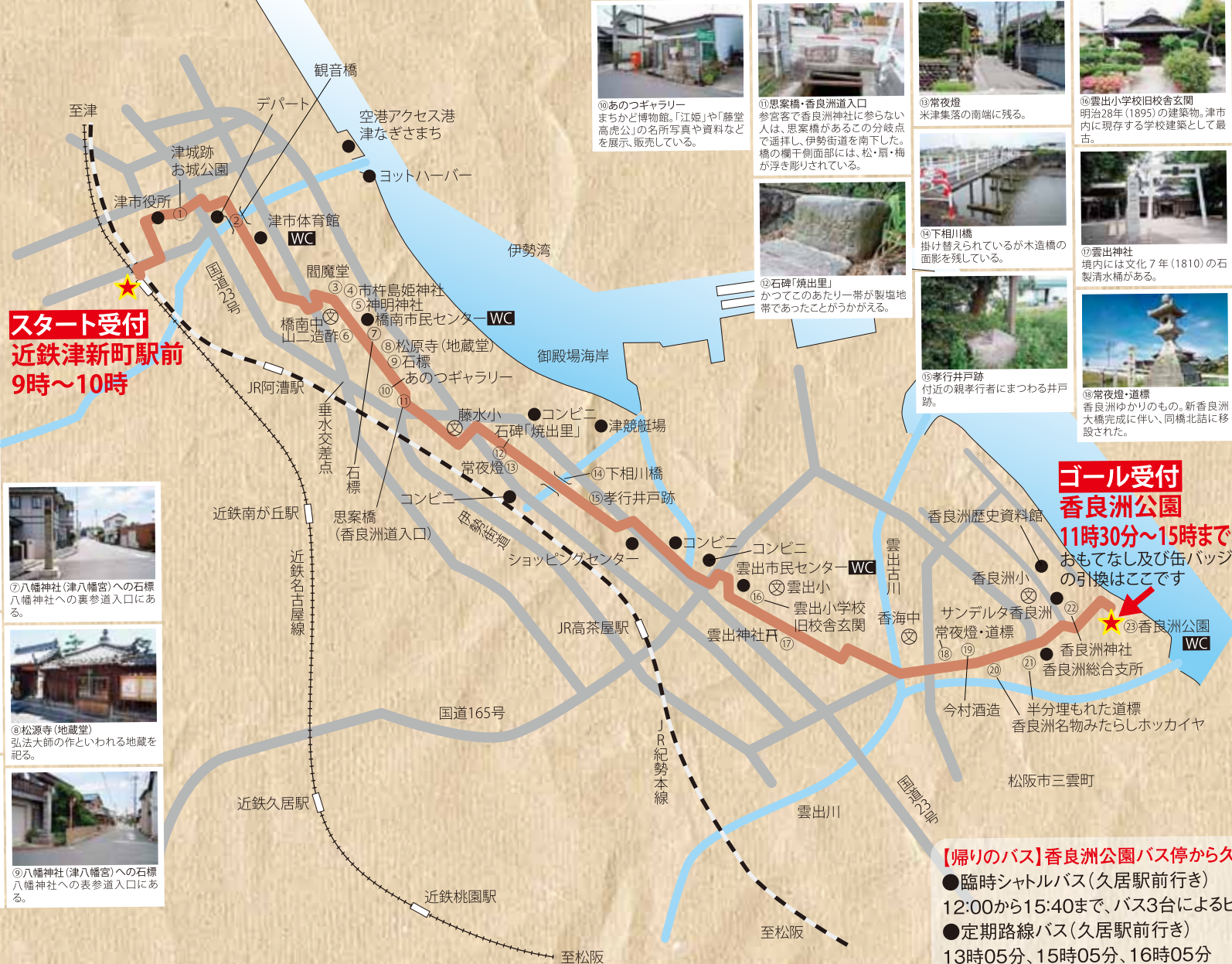
⑧松源寺(地蔵堂)  
弘法大師の作といわれる地蔵を祀る。



⑨八幡神社(津八幡宮)への石標  
八幡神社への裏参道入口にある。

**スタート受付**  
近鉄津新町駅前  
9時~10時

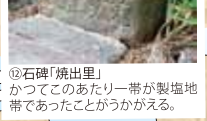
**ゴール受付**  
香良洲公園  
11時30分~15時まで  
おもてなし及び缶バッジの引換はここです



⑩あつぎギャラリー  
まちかど博物館、「江姫」や「藤堂高虎公」の名所写真や資料などを展示、販売している。



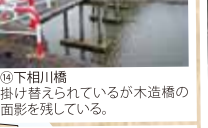
⑪思案橋・香良洲道入口  
参宮客で香良洲神社に参らない人は、思案橋があるこの分岐点で選擇し、伊勢街道を南下した。橋の欄干側面部には、松・扇・梅が浮き彫りされている。



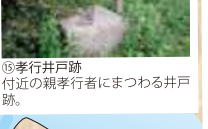
⑫石碑「焼出里」  
かつてこのあたり一帯が製鹽地帯であったことがうかがえる。



⑬常夜燈  
米津集落の南端に残る。



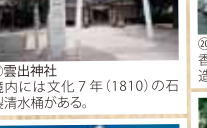
⑭下相川橋  
掛け替えられているが木造橋の面影を残している。



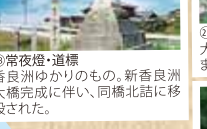
⑮孝行井戸跡  
付近の親孝行者にまつわる井戸跡。



⑯雲出小学校旧校舍玄関  
明治28年(1895)の建築物。津市内に現存する学校建築物として最古。



⑰雲出神社  
境内には文化7年(1810)の石製清水桶がある。



⑱常夜燈・道標  
香良洲ゆかりのもの。新香良洲大橋完成に伴い、同橋北詰に移設された。



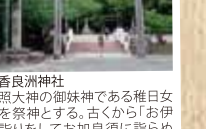
⑲今村酒造  
万延元年(1860)創業



⑳ホッカイヤ(北海道)  
香良洲名物たかねみたらしを製造・販売。



㉑半分理もれた道標  
大正14年(1925)建立。半分理ま正っている。



㉒香良洲神社  
天照大神の御妹神である稚日女命を祭神とする。古くから「お伊勢詣り」してお加良須に詣らぬは片参宮」といわれ参拝者が絶えなかったという。



㉓香良洲公園  
香良洲地域の東に広がる海岸は香良洲浦と呼ばれ、明治40年(1907)の『みえ案内』には、「白砂青松・風光絶佳にして明石にゆずらず伊勢湾風景第一の地」と絶賛されている。

**【帰りのバス】香良洲公園バス停から久居駅前まで乗車**  
●臨時シャトルバス(久居駅前行き)  
12:00から15:40まで、バス3台によるピストン輸送  
●定期路線バス(久居駅前行き)  
13時05分、15時05分、16時05分  
運賃はいずれのバスでも大人420円、小児210円です。